

防犯活動のポイントがよく分かる!

全国の防犯ボランティア必携の1冊!

防犯ボランティア活動マニュアル

実務編

- A4判 ● 20頁 ● オールカラー
- 定価 100円(税込)※送料別途

本書の構成

- | | |
|---------------|----------------|
| ①防犯ボランティアとは…… | ⑥防犯活動のポイント・着眼点 |
| ②防犯ボランティアの目的 | ⑦防犯活動の注意事項 |
| ③防犯活動の進め方 | ⑧こんな場面に遭遇したら |
| ④活動方法のいろいろ | ⑨苦情を受けたら |
| ⑤防犯活動の必需品 | ⑩防犯豆知識 |



イラストと簡潔な文章で分かりやすく紹介!

3 防犯活動の進め方

1 有志を募りましょう

自治会、学校、PTA及び企業など地域に居住又は勤務している方で防犯活動に参加できる方を募りましょう。



2 責任者を決めましょう

メンバーが集まったら、活動を効果的なものにするため、リーダーやサブリーダーを決めましょう。

3 地域のことを知りましょう

地域でどのような犯罪が発生しているのか、どのようなことが問題になっているのか、まずは地域の実態を知りましょう。活動を効果的に行うためにも、事前の情報収集が大事です。



STEP 01

情報収集の方法

各都道府県警察のホームページには、全国的に多発している犯罪の情報や防犯アドバイスが掲載されています。最近の犯罪情報マップも公開されています。最寄りの警察署(生活安全係や地域係)や交番では、広報紙などを通して地域に密着した情報を提供しています。また、子どもの声かけ事業や地域の犯罪情報等をメールで配信している自治体もあります。このほか自治会や町内会の会合に出席して情報交換を行ったり、実際にまちを歩いてみて地域に危険な箇所や不安な箇所がないか点検してみましょう(前ページ参照)。

4 活動内容を決めましょう

地域の状況やメンバーのスキルなどから、活動方法を決定しましょう。

内容見本

6

2人

トラブルや緊急時に多く目で見える発見できます。



全国防犯協会連合会



「こんばんは」

積極的なあいさつを心掛けましょう

犯罪者は怖がられることを嫌うため、「おはようございます」「こんばんは」といったあいさつをするだけでも十分な効果があります。また、あいさつを交わすことで、地域のつながりが深まります。最初はうまくいかないかもしれませんが、繰り返すことで慣れていきます。

注意を呼びかけましょう

自転車の前カゴへの防犯ネットの装着や外出する際の施錠など目立つところの注意を呼びかけましょう。また、夕暮れどきに子どもが遊んでいたら帰宅を促したり、「ひとりで遊ばない」「知らない人にはついていけない」という注意を呼びかけることも大切です。



防犯コントロール中です

防犯活動をアピールしましょう

防犯ボランティアだとひとりで分かるよう、目立つ色のおそろいのジャンパー、タスキ、靴等を着用するなど周知にアピールしながら行いましょう。地域全体の防犯意識を高揚させることが犯罪抑止につながります。

お申込みは…

お住まいの都道府県防犯協会へお願いします